

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

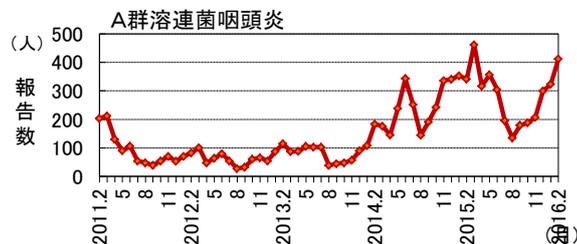
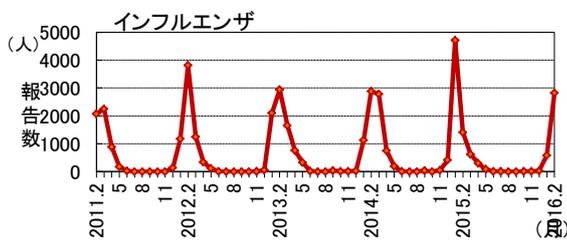
結核が10件(松江圏域3件、出雲圏域2件、浜田圏域2件、隠岐圏域3件)、アメーバ赤痢が1件(大田圏域)、急性脳炎(インフルエンザウイルスB型)が1件(松江圏域)、クロイツフェルト・ヤコブ病が1件(出雲圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(雲南圏域)、後天性免疫不全症候群が1件(出雲圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が1件(雲南圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が1件(松江圏域)報告されています。

* 週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 12月 1,612件 1月 2,039件 2月 4,830件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当り報告数

- インフルエンザ : (74.3)。第5週[12.0]に注意報レベル[10.0]を超えた後、さらに増加しています。特に、雲南圏域では第7週[49.3]及び第8週[46.0]に、出雲圏域では第8週[34.4]に各々警報レベル[30.0]を超える流行となっています。なお、隠岐圏域では第4週[36.0]に警報レベル[30.0]を超える流行となった後、第8週[8.5]には警報解除レベル[10.0]以下に減少しています。
- ORSウイルス感染症 : (2.0)。全県では12月上旬をピークに減少していますが、出雲圏域(6)でやや流行が続いています。
- 咽頭結膜熱 : (4.4)。出雲圏域(14)では2015年12月上旬第50週[3.0]に警報レベル[3.0]の流行となって以降、警報解除レベル[1.0]を超える流行が続いています。
- A群溶連菌咽頭炎 : (17.9)。2015年8月以降増加傾向が続いています。特に、松江圏域(28)、出雲圏域(28)及び雲南圏域(24)で増加しており、出雲圏域では第5週[8.6]に、松江圏域では第8週[8.9]に警報レベル[8.0]を超える流行となっています。全国的にも患者報告数の多い状態が続いています。
- 感染性胃腸炎 : (54.0)。県内全域で増加し、第7週[16.4]には全国でトップクラスの流行となっています。特に、松江圏域(101)では第5週[21.9]、第7週[29.9]及び第8週[29.9]に警報レベル(20.0)を超える流行となっています。また、隠岐圏域も第7週[27.0]に警報レベルを超える流行となっています。
- 水痘 : (0.8)。2014年10月から幼児の定期予防接種がスタートしています。過去5年間の同期(平均4.6)と比べ少ない状況です。
- 伝染性紅斑 : (1.5)。11月以降漸増しています。出雲圏域(3)、雲南圏域(3)、松江圏域(2)及び浜田圏域(1)で患者発生報告があります。全国的に2015年は過去10年間で最大の流行となっています。
- 流行性耳下腺炎 : (2.9)。9月中旬から漸増し、益田圏域(10)、浜田圏域(4)、松江圏域(3)及び大田圏域(1)で患者発生報告が続いています。全国的にも増加傾向が続いており、流行年となることが懸念されます。

過去5年間の発生推移(2011年2月～2016年2月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が6件(出雲圏域5件、松江圏域1件)の患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が14件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が6件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- マイコプラズマ肺炎 : 13件。11月以降漸増していましたが、1月に比べ減少しています。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 30件。増加しており、出雲圏域21件、益田圏域6件、松江圏域2件及び浜田圏域1件の患者発生報告があります。
- メチリリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 32件。2015年の月平均患者発生報告数25.7件と比較し、多い状況です。

2. 病原体検出情報（2016年1月～2016年2月までの検出結果）

インフルエンザウイルスは、今シーズン、A2009型、A香港型、B型(山形系統、ビクトリア系統)が検出されており、患者報告が増加した第5週以降はA2009型及びB型(山形系統、ビクトリア系統)が多数検出されています。感染性胃腸炎からは1月まではノロウイルスG IIが高率に検出されていましたが、2月はノロウイルスG IIとA群ロタウイルスが同程度検出されているほか、サポウイルス、アストロウイルスが散発的に検出されています。東部の咽頭結膜熱からアデノウイルス2型、3型、5型が検出されています。肺・気管支炎からはRSウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ライノウイルス等が検出されています。

2016年1月から2016年2月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	病原体名・型				A 群 ロ タ	ノ ロ	サ ポ	ア ス ト ロ	合 計
	ア デ ノ	キ コ ク B サ ツ	エ イ ン ザ フ ル	R S					
インフルエンザ				25	4	13	11		53
咽頭結膜熱	1	3	2						6
感染性胃腸炎		3	2					11	18
咽頭炎				1					3
肺・気管支炎		1	2					3	1
熱性疾患								1	1
無菌性髄膜炎				1					1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 2月

平成28年2月1日～平成28年2月28日

区分	県			圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	11月	12月	1月	2月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	2823	1491	1332	1133	395	680	147	166	193	109	15	41	114	97	134	192	182	219	207	192	195	599	636	11	29	584	2823	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	46	26	20	7	3	31	2	-	3	-	10	13	10	8	3	-	-	-	1	-	1	-	-	174	256	126	46	
咽頭結膜熱	101	48	53	20	6	68	-	2	5	-	2	8	41	23	12	6	3	2	2	1	-	-	1	53	100	110	101	
A群溶連菌咽頭炎	412	217	195	195	47	138	10	7	14	1	-	2	3	22	42	66	50	39	41	34	28	68	17	207	301	323	412	
感染性胃腸炎	1243	656	587	705	62	225	109	49	53	40	7	63	224	200	150	127	107	79	57	50	46	78	55	885	717	707	1243	
水痘	19	9	10	5	3	2	5	3	1	-	1	2	1	3	2	5	2	1	-	-	1	1	-	52	44	27	19	
手足口病	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	59	18	4	3	
伝染性紅斑	35	21	14	12	5	15	-	3	-	-	-	-	2	1	6	9	7	8	-	1	-	1	-	6	13	24	35	
突発性発疹	48	25	23	18	5	16	-	3	6	-	1	23	23	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	43	45	48	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	10	8	2	-	-	9	-	1	-	-	-	2	4	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	19	10	5	10	
流行性耳下腺炎	67	37	30	24	-	-	1	11	31	-	-	-	3	3	6	7	11	8	6	8	6	9	-	50	62	59	67	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	2	4	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	4	7	6	2	6	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
無菌性髄膜炎	4	2	2	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	4	
マイコプラズマ肺炎	13	4	9	1	4	4	2	1	-	1	-	1	4	4	-	1	-	-	1	-	-	-	2	12	11	20	13	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	30	16	14	2	-	21	-	1	6	-	3	22	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	30	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

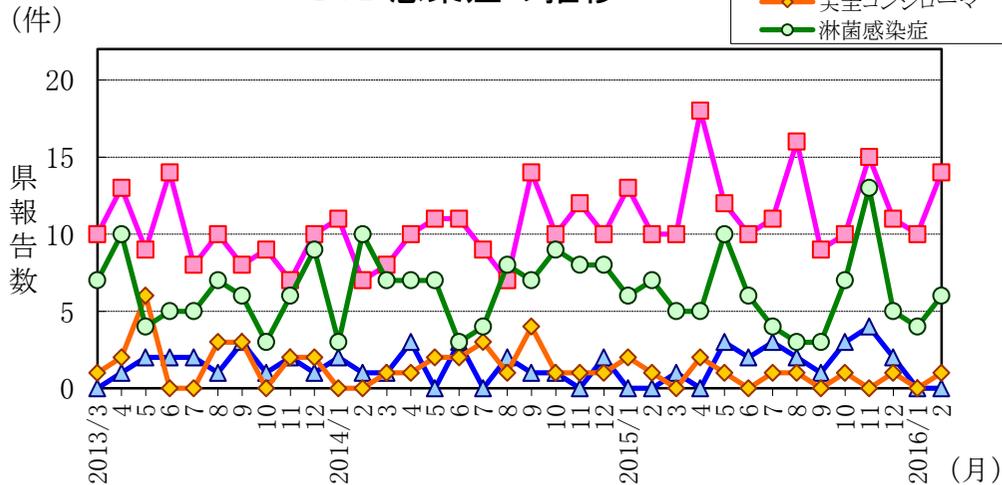
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 2月

平成28年2月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	14	8	6	8	2	4	-	-	1	7	4	2	-	-	-	10	10	18	12	10	11	16	9	10	15	11	10	14
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	3	2	1	3	4	2	-	-
尖圭コンジローマ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	1	-	1	1	-	1	-	1	-	1
淋菌感染症	6	6	-	2	2	2	-	-	-	2	2	-	-	2	-	7	5	5	10	6	4	3	3	7	13	5	4	6
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8												
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32	21	11	-	5	27	-	2	-	-	-	1	1	5	23	33	31	26	30	22	15	21	26	27	31	26	32	32
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	1	1	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

